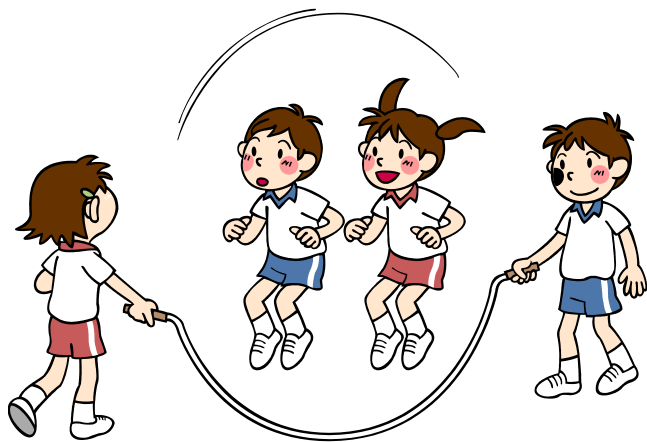


【解説①】

「児童生徒の体力等の現状について」



秋田県教育庁保健体育課
学校体育・部活動チーム

【内容】

- 1 本県児童生徒の体力・運動能力等の現状**
- 2 さらに指導の充実に向けて**
- 3 まとめ**

【内容】

Ⅰ 本県児童生徒の体力・運動能力 等の現状

2 さらなる指導の充実に向けて

3 まとめ

◇参考調査（令和6年度）

○全国体力・運動能力、運動習慣等調査 （スポーツ庁）

- ・ 悉皆調査（小5、中2）



○県新体力テスト（県教育委員会）

- ・ 抽出調査（小・中学校、全日制高校全学年）

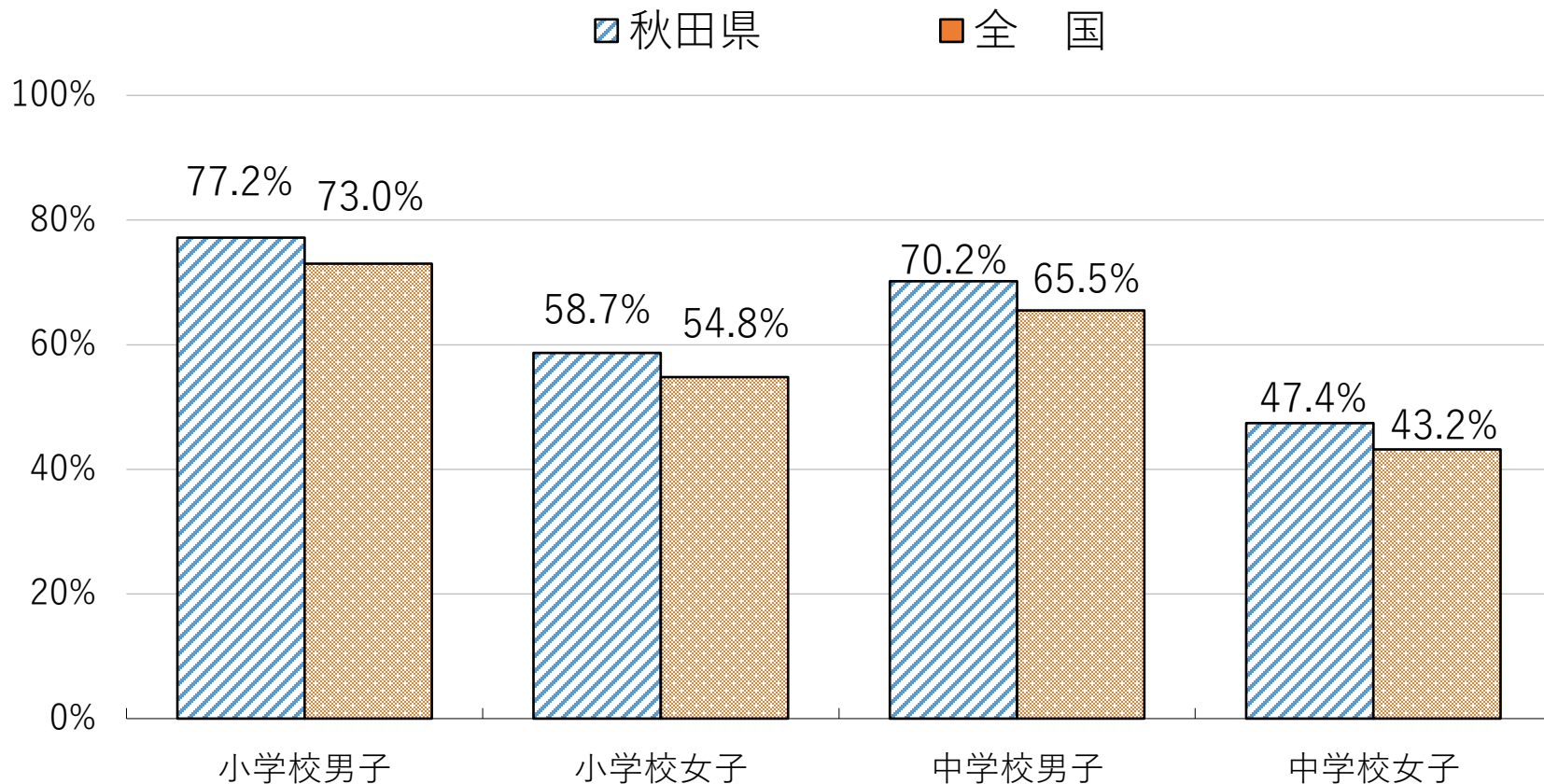
○児童生徒のライフスタイル調査（県教育委員会）

- ・ 抽出調査（小：4～6年、中・高校：全学年）

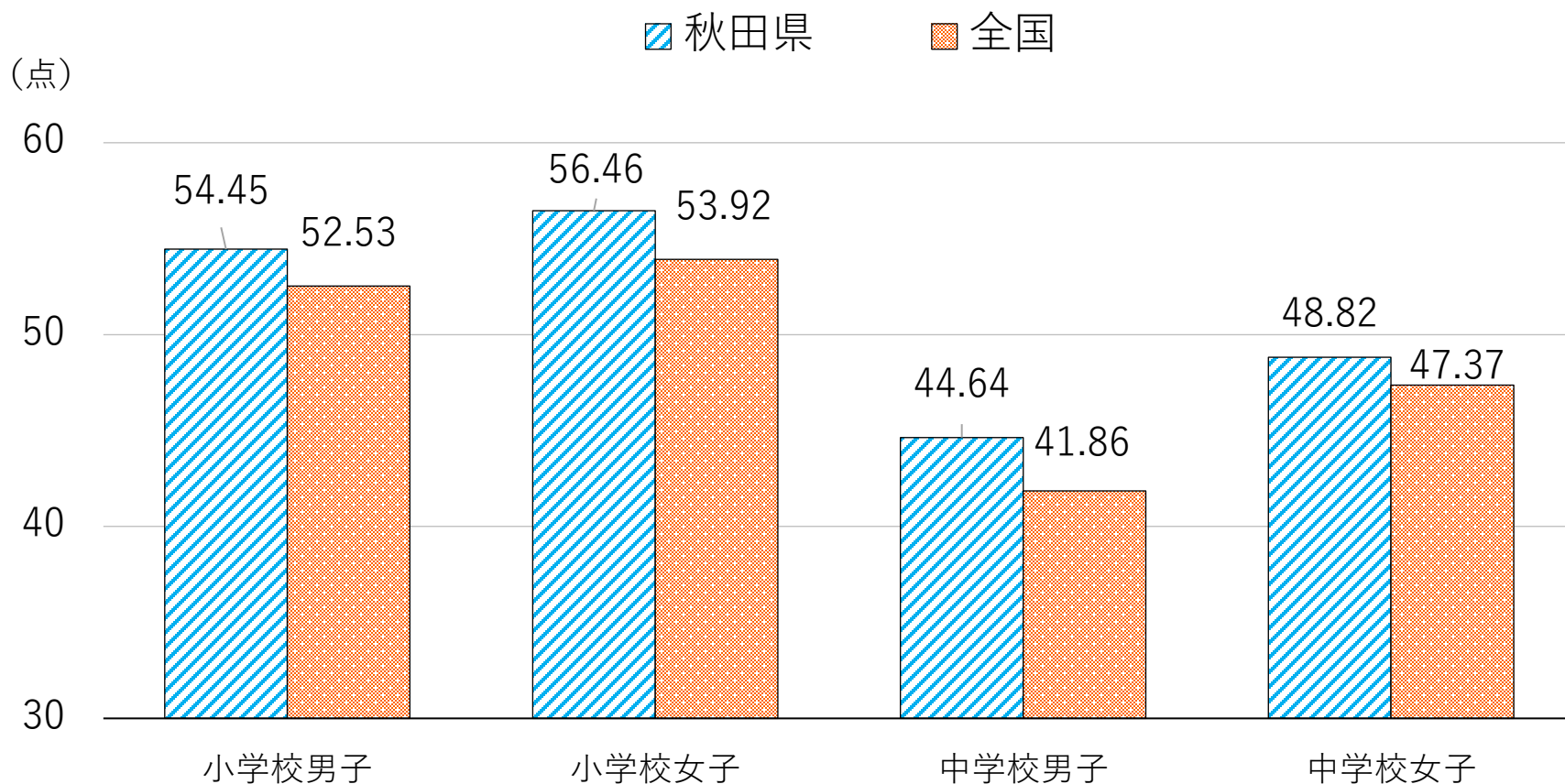
◆運動に対する意識（全国平均との比較）

「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童生徒の割合

（児童生徒質問紙調査より）



◆体力合計点（全国平均との比較）

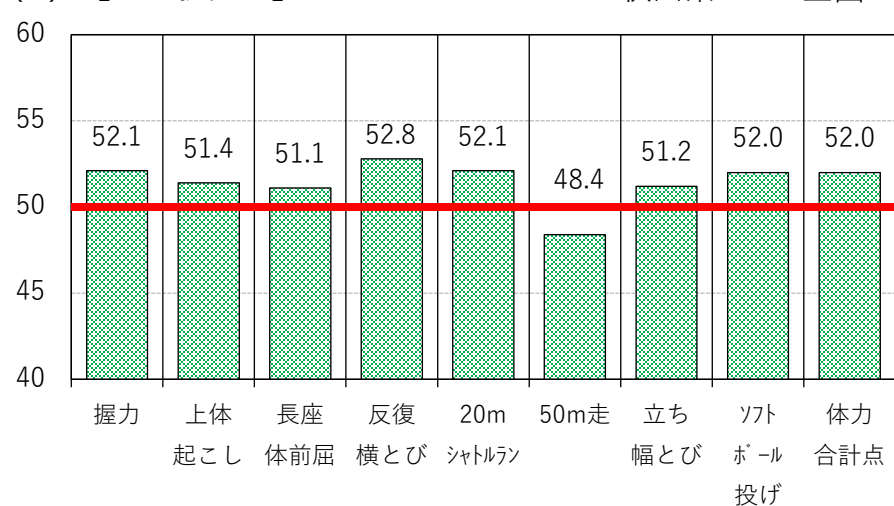


「令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」（スポーツ庁）

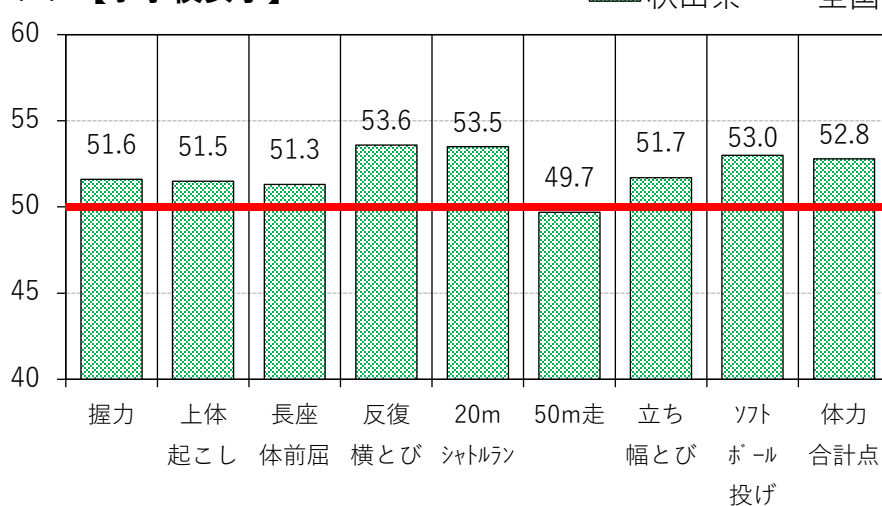
◆実技調査項目のT得点

※T得点とは、全国平均を50としたときの偏差値

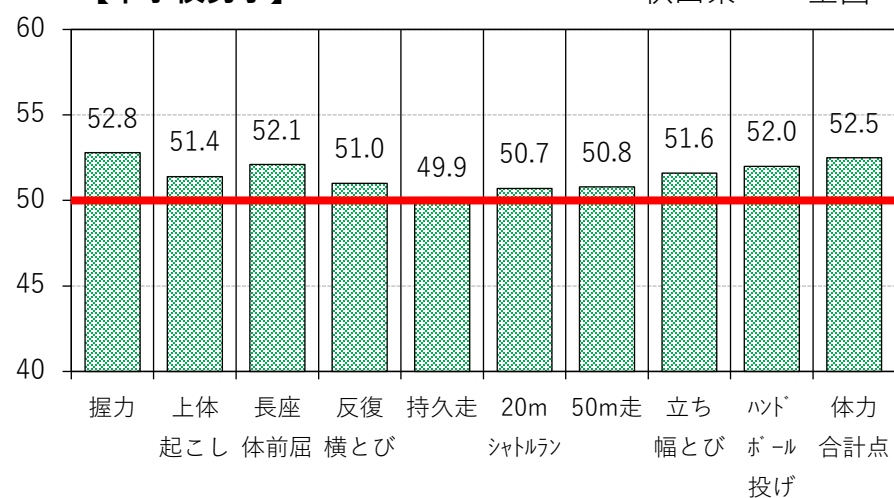
(点) 【小学校男子】



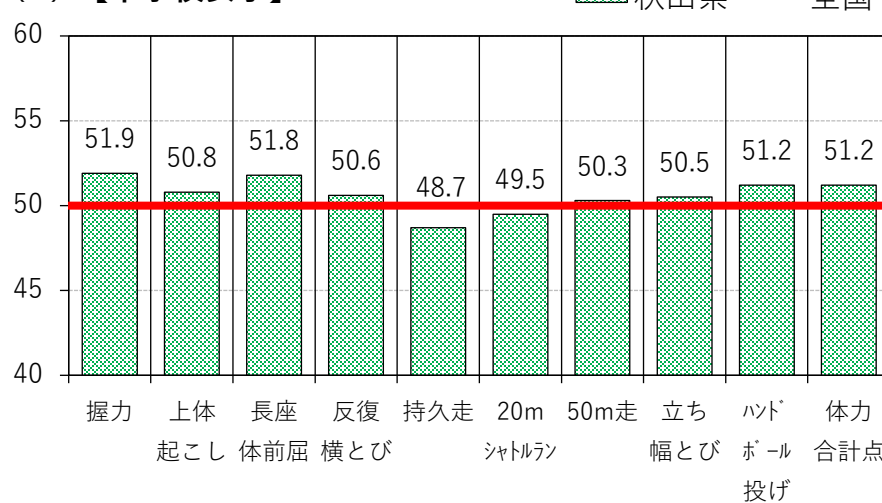
(点) 【小学校女子】



(点) 【中学校男子】

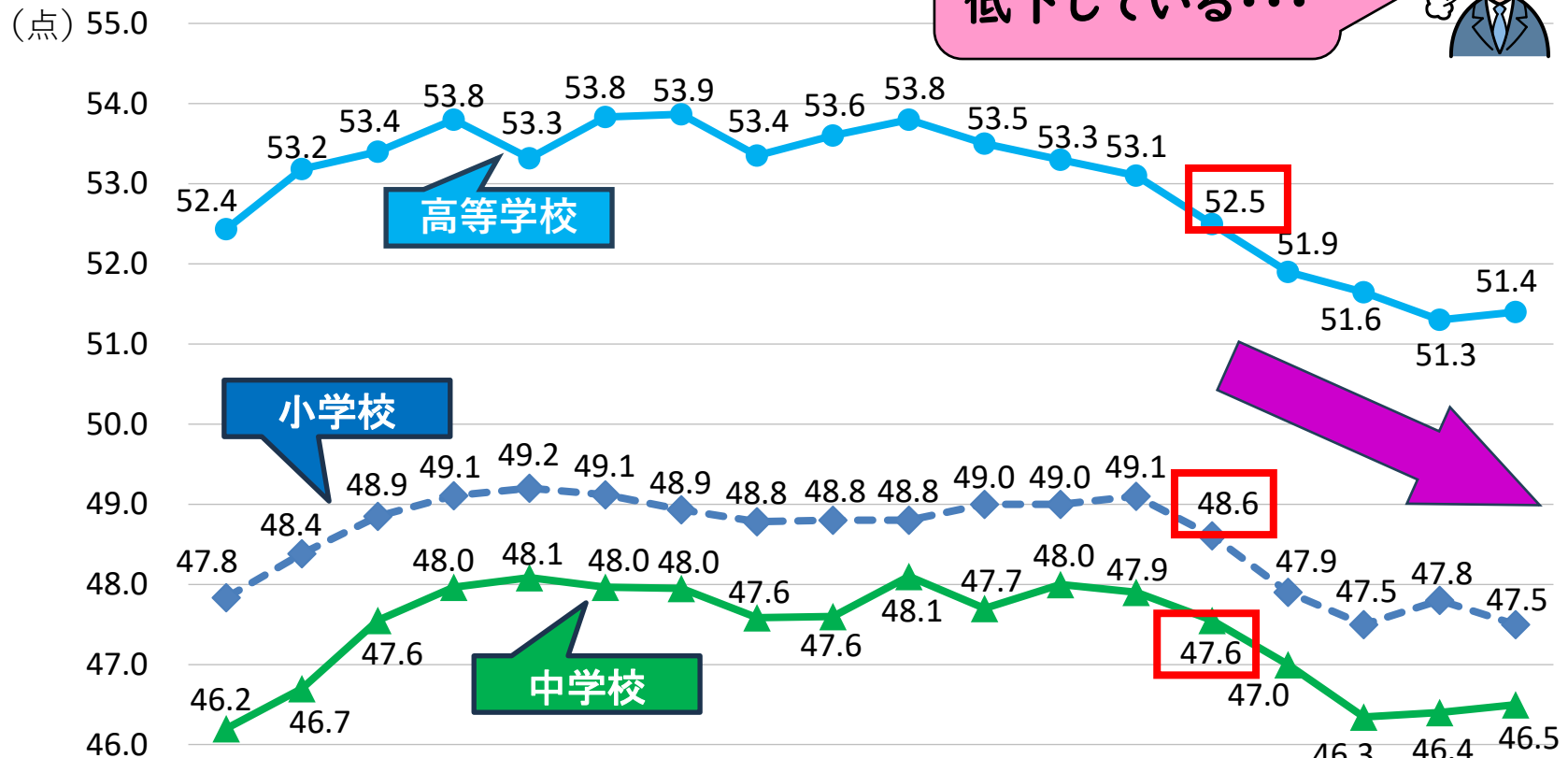


(点) 【中学校女子】



◆体力合計点の県平均の推移

以前より体力が
低下している…



	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R3	R4	R5	R6
◆-●-小学校 秋田県	47.8	48.4	48.9	49.1	49.2	49.1	48.9	48.8	48.8	48.8	49.0	49.0	49.1	48.6	47.9	47.5	47.8	47.5
◆-▲-中学校 秋田県	46.2	46.7	47.6	48.0	48.1	48.0	48.0	47.6	47.6	48.1	47.7	48.0	47.9	47.6	47.0	46.3	46.4	46.5
◆-●-高等学校 秋田県	52.4	53.2	53.4	53.8	53.3	53.8	53.9	53.4	53.6	53.8	53.5	53.3	53.1	52.5	51.9	51.6	51.3	51.4

◆実技調査項目（令和元年度との比較）

令和元年度との比較						
テスト項目	小5男女		中2男女		高2男女	
握力（kg）	-0.25	↘	+0.07	↗	-0.91	↘
上体起こし（回）	-1.27	↘	-0.95	↘	-1.37	↘
長座体前屈（cm）	+0.43	↗	+1.15	↗	+0.02	↗
反復横とび（点）	-1.61	↘	-0.52	↘	-0.58	↘
20mシャトルラン（回）	-6.28	↘	-6.24	↘	-8.11	↘
50m走（秒）	+0.18	↘	+0.01	↘	-0.02	↗
立ち幅とび（cm）	-1.44	↘	-0.04	↘	-1.62	↘
ボール投げ（m）※	-1.23	↘	+0.03	↗	-0.90	↘

※小学校は、ソフトボール投げ、中学校は、ハンドボール投げ

「令和6年度県新体力テスト」（秋田県教育委員会）

多くの項目で
令和元年度より
記録が低下
している

走力の低下
は以前から
課題に...



◆体育授業への意識と運動時間

クロス集計

「体育・保健体育の授業が楽しい」×1週間の総運動時間(分)

「令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(スポーツ庁)

	小学校		中学校	
	5年男子	5年女子	2年男子	2年女子
楽しい	582	405	826	632
やや楽しい	388	262	635	408
あまり楽しくない	323	241	479	237
楽しくない	270	185	439	292
全国平均	536	347	760	505

**体育授業が楽しい
と感じている児童
生徒は、運動時間
が長い。**

体育授業が楽しくないと感じて
いる児童生徒をどうしたら…



【内容】

1 本県児童生徒の体力・運動能力等の現状

2 さらなる指導の充実に向けて

3 まとめ

◆「体力の向上」及び「運動習慣の確立」に向けた提言

「秋田の学校体育・健康教育資料集 第67号」

ここから
アクセス →
できます



提言

全ての子どもが運動の楽しさや喜びを味わうことができる取組を推進しよう！

～「もっとやりたい！」を引き出す工夫を～

子どもの「もっとやりたい」
を引き出す取組の工夫



主体的な運動の実践
につながる取組の充実



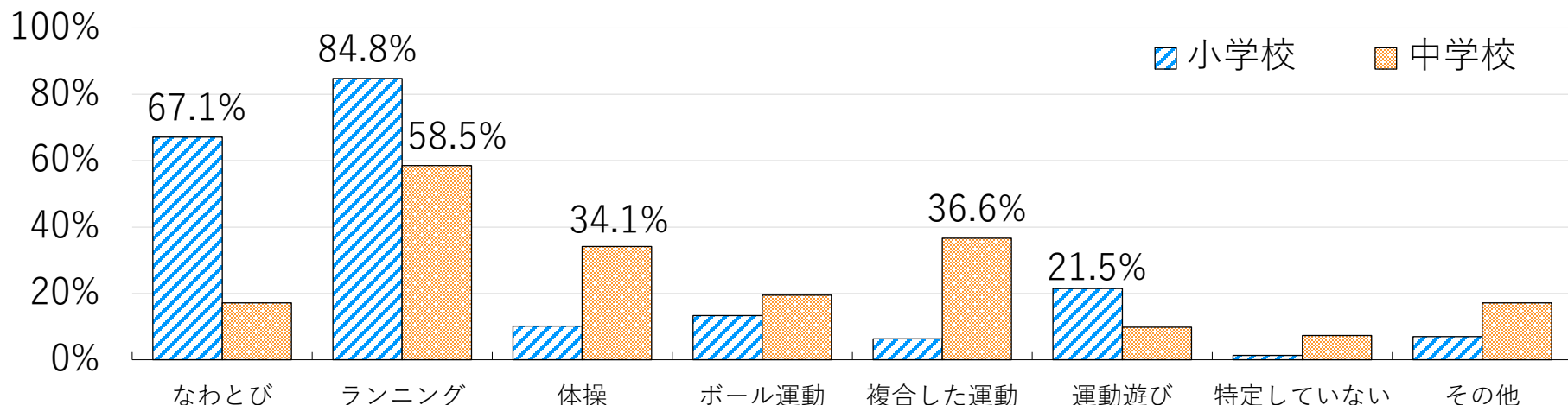
「走る」楽しさを味わうこと
ができる取組の推進



■ 子どもの「もっとやりたい」を引き出す取組を工夫しよう

令和5年度に、体育の授業以外で行った体力の向上に向けた取組（複数回答）

「令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」（スポーツ庁）



- ・ 小学校は、「ランニング」や「なわとび」、「運動遊び」が多い。
- ・ 中学校は、「ランニング」や「複合した運動」、「体操」が多い。

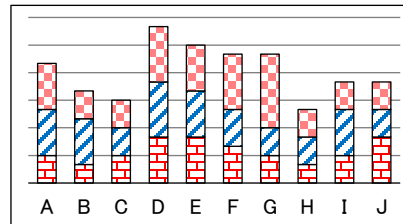
子どもの「もっと
やりたい」を引き
出すには…



体力の向上のための取組にICTを活用

例えば…

業間運動等の記録をパソコンに保存。
取組状況や記録の伸びをグラフ等で
掲示し、見える化。



例えば…

自分の興味・関心や体力に応じて
運動の動画を選び、自由に運動
に取り組む時間を設定。



子どもが自分の変容や成長、運動の
楽しさや心地よさを実感



運動への意欲が高まる

学校での「体力の向上」の取組例

長崎市立高城台小学校の実践

○思わず体を動かしたくなる場

高城プレイパーク

出典：令和6年度体力向上マネジメント
指導者養成研修 講義資料より



- ・楽しみながら
- ・シンプルに
- ・通りがかりに
(子どもの動線)



体育イベントの企画(環境研究部、運動委員会)



■ 主体的な運動の実践につながる取組を充実させよう

家庭や地域で運動に親しむ機会を増やす工夫

○家庭で取り組むことを想定して体育的活動や
体育の授業を計画する

家庭でも気軽に取り
入れやすい運動を行う

体づくり運動の学習
で運動計画を立てる

○積極的に家庭への啓発を行う

運動やスポーツ、児童生徒の体力について、家庭とどのような
連携をしていますか。(複数回答) (学校質問紙調査より)

	小学校	中学校
家庭に対して児童生徒が運動することを啓発する資料を配付している	22.7%	22.1%
家の人や児童生徒に対して地域の行事に参加するよう促す	32.0%	19.5%

「令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(スポーツ庁)

事前に通信等で、家庭
への協力をお願いして
おきましょう。



諸調査の結果やそれに
基づく運動例を通信等
で家庭に紹介する。

地域のスポーツイベント
への主体的な参加を支
援する。

～子どもが『走る』楽しさを味わうことができる取組（例）～

○運動の行い方

- ・真っ直ぐ前を見る
- ・腕を前後に大きく振る など



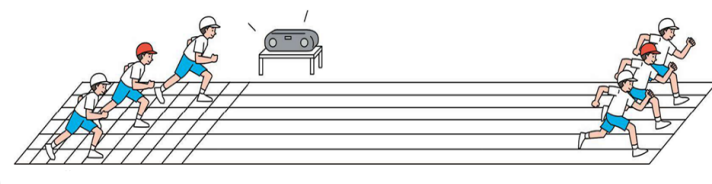
かけっこの「クレヨン」で走りましょう。



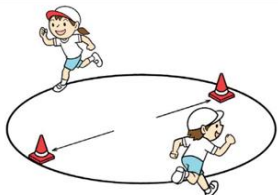
○かけっこ ※いろいろな線の上を走る



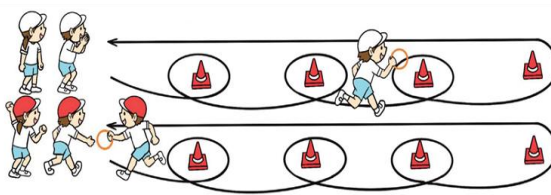
○8秒間走 ※8秒ちょうどで走り切る距離で



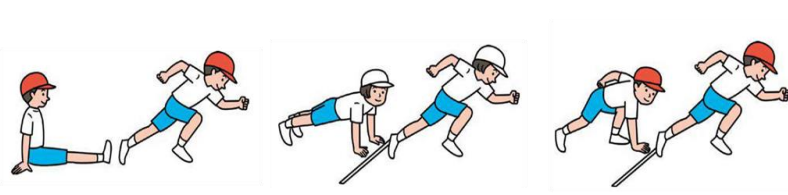
○ペアで競走



○リレー（遊び）



○いろいろな姿勢からのスタート



「小学校体育（運動領域）指導の手引」（スポーツ庁）より

- ☒ ゆっくりした動作で、おし合ったりのきつたりする。



- ☒ 体の側面をゆっくりのばす。

- ☒ 2～3mくらいはなして置いたペットボトルを時間内に数多くタッチできるようにする。



- ☒ 「せーの」で立ち上がる。



- ☒ はさむ場所を変えて進む。

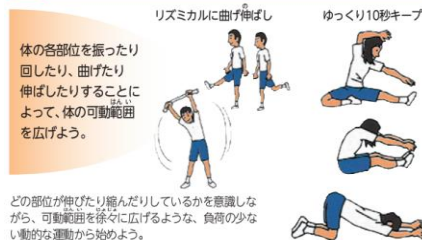
- ☒ おしりを中心にいろいろな方向に回る。



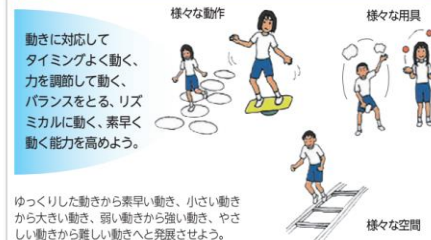
- ☒ 「せーの」で上と下から同時にボールを投げる。



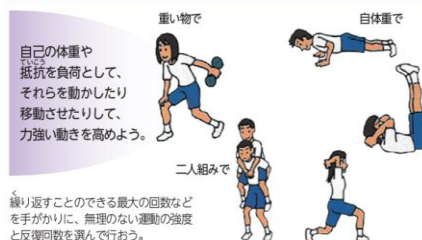
体（からだ）を柔らかくする運動の組み合わせ



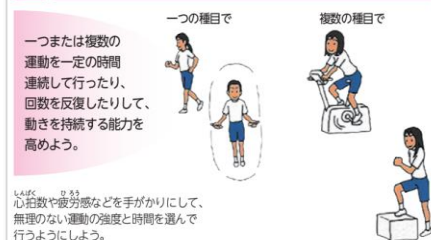
巧み（たくみ）な動きの組み合わせ



力強い動きの組み合わせ



持続する運動の組み合わせ

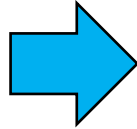


「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の記録シート」（スポーツ庁）より

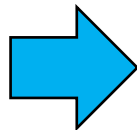
50m走の記録測定について

こんな子どもはいませんか？

- ・冬期間、思いっきり走る経験をしていないため、春先は体が思うように動かせない子ども。



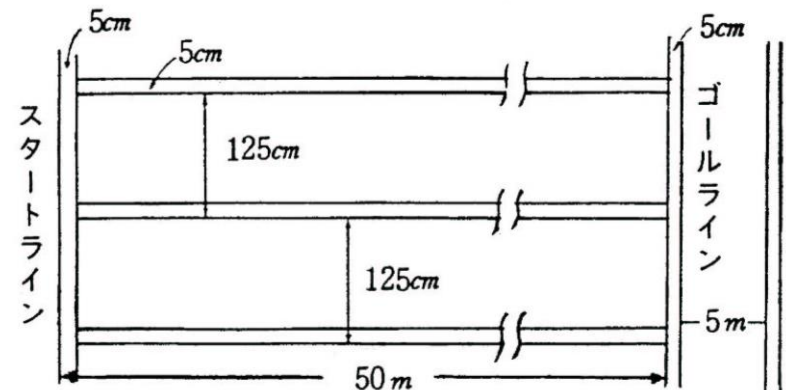
- ・50mのゴール手前で力を抜いたり、ゴールと同時に止まってしまったりする子ども。



子どもが全力を出せる
ベストな条件での測定
をお願いします。

【共通実践取組事項】

- ・体育の授業や体育的活動などで**走る経験を十分にさせてから**計測する。
- ・全ての学校で、50m走の測定時期を**6月中旬～下旬**に設定する
- ・**ゴールの先5m**にもラインを引き、そこを**駆け抜ける**ようにする。
※新体力テスト実施要項参照



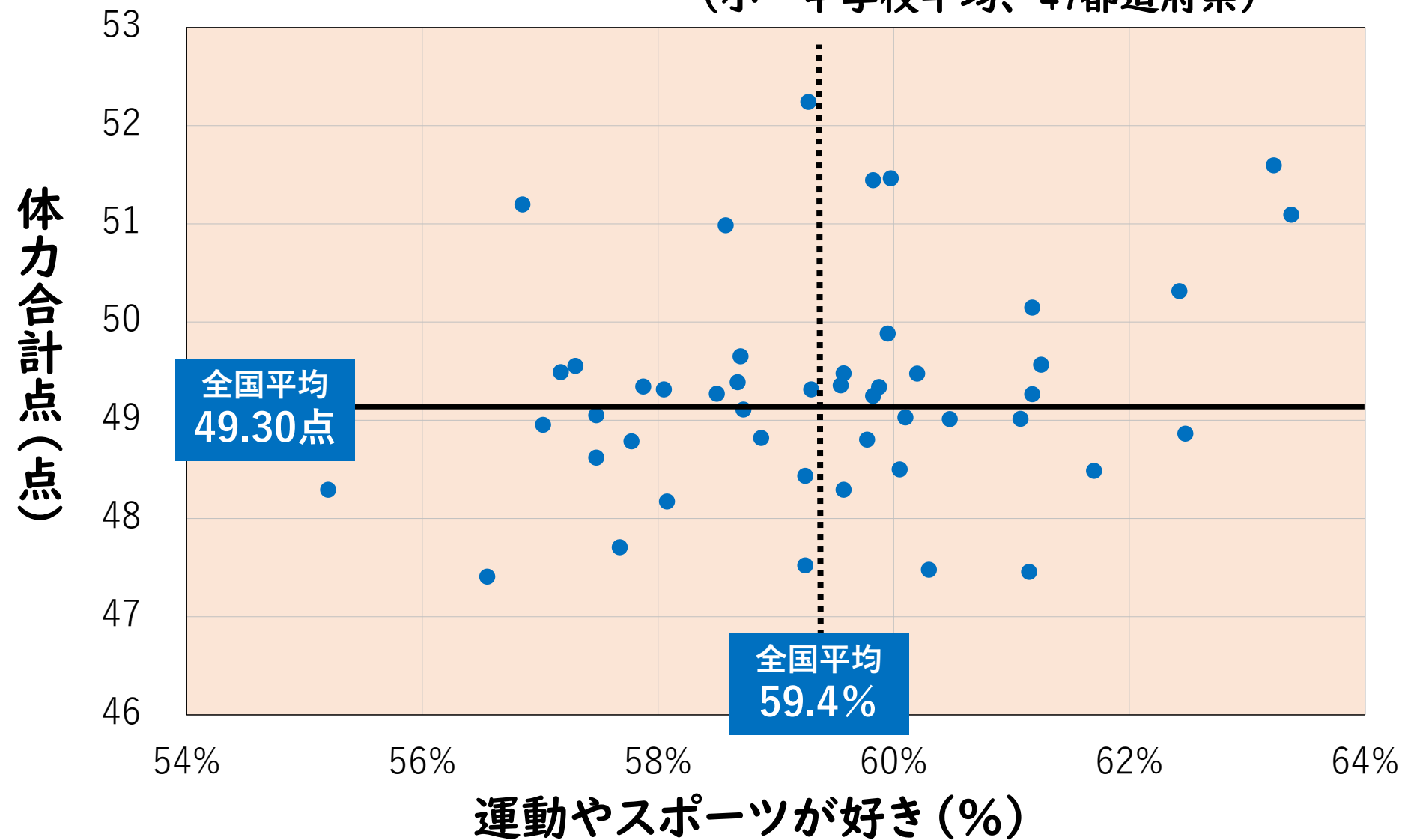
【内容】

1 本県児童生徒の体力・運動能力等の現状

2 さらに指導の充実に向けて

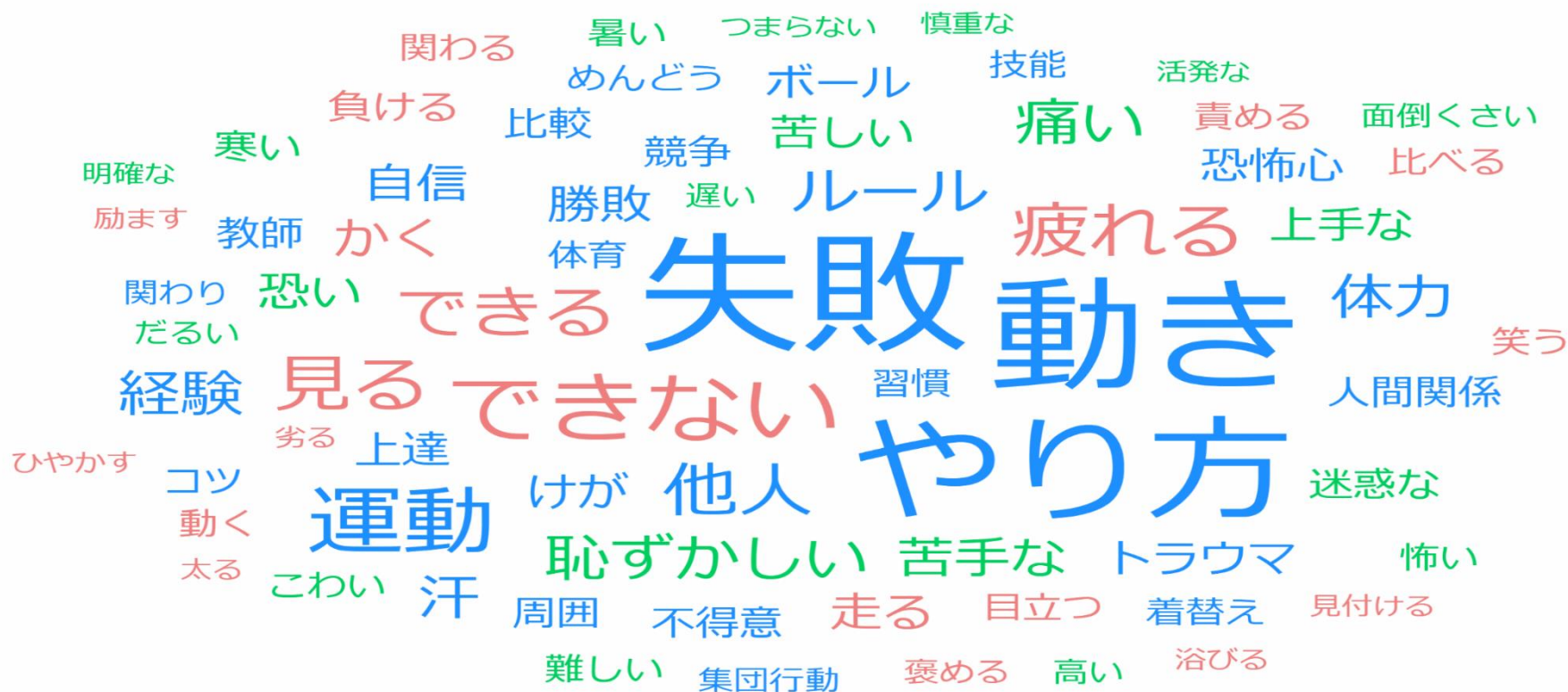
3 まとめ

運動やスポーツが好きな児童生徒の割合と体力合計点との関連 (小・中学校平均、47都道府県)



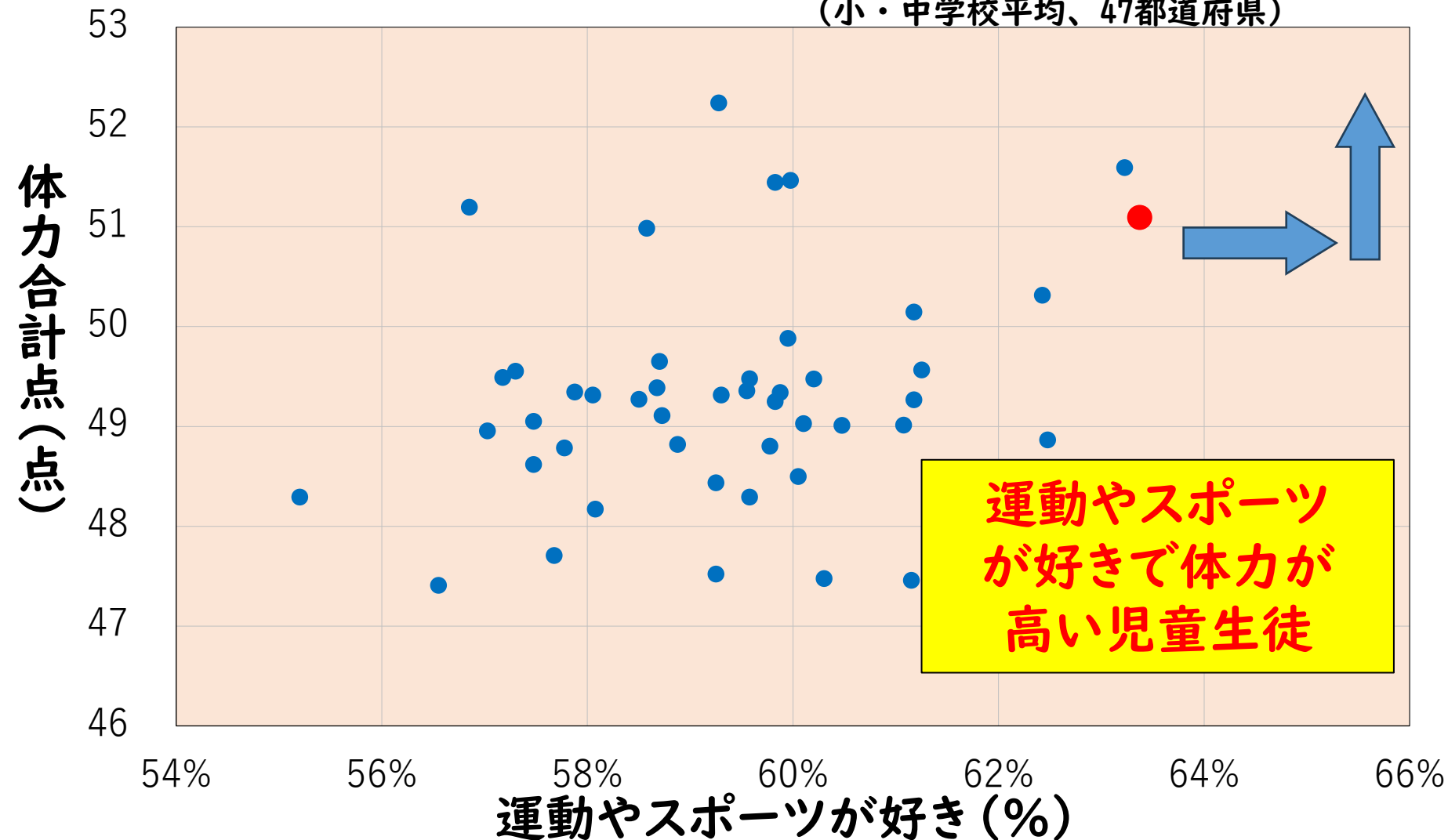
【協議テーマ】

「体育嫌い」について考える



◆本県学校体育が目指す方向性

運動やスポーツが好きな児童生徒の割合と体力合計点との関連
(小・中学校平均、47都道府県)





御清聴ありがとうございました。



©2015秋田県んだッチ